

# 寄附研究部門

## ニトリみらい 社会デザイン 講座

Lab.of NITORI Future Design



北海道大学  
HOKKAIDO UNIVERSITY

ニトリ  
NITORI

### 設立背景

現在、超スマート社会ーSociety5.0ーの実現に向けて技術基盤の強化及び人財育成が急務となっている。

この社会的要請に応えるべく、令和元年7月に北海道大学・札幌市・株式会社ニトリホールディングス（以下「ニトリ」）の3者は、社会地域の課題をデータの力で解決し、みらいの社会を創造できる高度IT人財の育成を目指して連携協定を締結し、令和3年3月には、北海道もこの連携協定に加わった。

令和6年3月には、この連携協定を発展・継承する形で再締結し、北海道・札幌のみらいを担うIT人財の育成事業をさらに加速させている。

この取り組みの一環として、令和元年8月に北海道大学にニトリによる寄附講座「ニトリみらい社会デザイン講座」を開講した。

令和5年2月からは本講座を数理・データサイエンス教育研究センター（MDSセンター）からデータ駆動型融合研究創発拠点（D-RED）の先端融合研究推進部門に移設して、より一層社会ニーズに合った人財の輩出や世界レベルの研究成果の創出が出来るように取り組んでいる。

### 四者連携協定の協定項目

四者連携協定の協定項目

- 1) データ駆動型の新しい社会デザインに資する研究の推進
- 2) 大学・大学院におけるデータサイエンス等の高度情報科学分野の人財育成
- 3) 小中学生、高校生など若年層に向けたIT人財育成

ITを活用して地域課題を解決できる人財 『みらいIT人財』の育成



寄附講座の主な活動内容

### 寄附講座が先端研究と 産学官地域連携型人財育成を推進

- 1) 産学官地域が保有するデータの最先端研究への活用を通じた人財育成
- 2) ニトリとの協働による講義やセミナーの実施
- 3) 地域と強力に連携した若年層の人財育成
- 4) 地方創生に資するリカレント教育の実施



連携協定再締結時の様子（2024.3.21）

## 挑戦型研究

令和元年度からニトリより社員を本講座の研究員として受け入れ、高度IT人財育成を行っている。

ニトリの実店舗を実験現場として活用し新たなライフデザインの提案に資する最先端研究に従事することを通して、実践的な人財育成を実施し、令和3年12月、令和4年12月に本研究に関する特許出願を北海道大学とニトリの共同で行い、最先端研究の実社会への展開促進の基礎作りを行った。

また、令和5年1月に開催された画像処理分野の国際会議International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT 2023)にて、本研究に関する論文発表を行い、Best Paper Awardを受賞している。

現在は、実用化に向けた更なる高度化を目指して研究を進めており、社会実装と企業における高度IT人財の育成を両軸で進めている。



IWAIT 2023授賞式の様子



挑戦型研究のイメージ

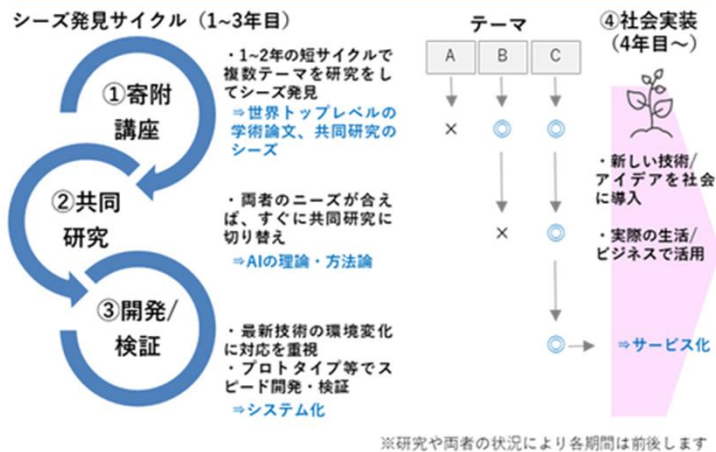
## 先端融合研究

令和5年度から新たに「先端融合研究」を始動している。従来の研究は1つのテーマを複数年かけて研究するため実社会応用まで時間を要することが課題となっていた。

先端融合研究では1~2年程度の短サイクルで複数の研究テーマを同時に進めることで、最新技術や市場ニーズの変化に柔軟に対応し、実社会応用までのスピードアップを目指している。

現在は、ニトリの実データと北海道大学の最先端のAI研究技術を組み合わせ、実社会応用のための課題解決型研究の基盤構築を進めている。

### 先端融合研究のイメージ



元画像 × 置換対象 → 生成画像



先端融合研究の成果例：現状の部屋画像を元に最適なコーディネートアイテムを推薦しイメージ画像を生成する

### 【お問い合わせ先】

国立大学法人 北海道大学 総合イノベーション創発機構  
データ駆動型融合研究創発拠点 (D-RED)  
E-mail: d-red\_soumu@research.hokudai.ac.jp



北海道大学  
HOKKAIDO UNIVERSITY

